

2013年05月08日 17:02

「今まで何だったんだろう?!」と感激していただいています

姿勢矯正士の社内です。久しぶりのブログ更新です。記事のネタは山ほどあるのですが、書く時間がなく、HPの訪問者数が100件近くあっても更新していないので、今回はとりあえず最近お越しになった患者様のごく一部を紹介することにします。タイトルは「今まで何だったんだシリーズ」とでもしようかな。

1)Aさん女性(67才)。農業をされているが10年も膝の痛みでお灸や民間療法などを試したり、鍼灸にも通ったが症状は良くならなかった。最近では膝に水が溜まり整形外科では手術しないといけないと言われていた。近所に住む当院の患者さんから「とても良い整体院だから一度行ってみては」と勧められ来院。

「右肩が痛い、右膝が10年来ずっと痛い。左の膝も腫れている」と症状を訴えられた。

早速診断。姿勢のバランスを整え、膝の調整を行う。

施術後。痛みが取れて、大きく手を振りながら膝を挙げて喜んで歩き出した。

「10年来の膝の痛みは何だったのだろう!嬉しい!」とおっしゃった。

一週間後に再び来院いただいたが痛みは全く無いとのこと!私も感激した!!さらに精度を高くして身体全体を調整して終了。私も嬉しかった。

2)Bさん女性(56才)。支援員をされているが仲間から「凄く良かったから行ってみたら」と勧められ来院。

腰痛、頸部痛、1年前から左の50肩が治らない。マッサージ、接骨院、整形外科では改善しなかったとおっしゃった。そして整形外科では右膝が痛くてヒアルロン酸注射してもらっている。右の座骨神経痛もあるようだ。「体中が悪い」とのこと。

早速診断。筋肉のアンバランスを見抜きながら先ずはいわゆる座骨神経痛と診断された痛みをとることにする。「あ!痛みが消えた!」驚きの声があがった。次々とピンポイントで症状をとっていく。施術後「今までの苦しみは何だったんだろう!!」と喜んでいただいた。

3)Cさん男性(51才)。会社員。20年前にむち打ちとなり通院。また、色々なカイロプラクティック院へ行ったが症状は良くなっていないと来院。頸部の不調が続いている。早速診断。

猫背、巻き肩、左右の筋肉バランスが崩れている。すぐに調整。

背中での施術を始める。途中から「す~っとしてきた。これまでに受けた施術とは違う!」との感想。

施術後「凄い!軽い!20年前の感覚が蘇ってきた!今までの20年間は何だったんだろう!」と喜ばれた。

もちろん一度だけの施術では十分ではない。またホメオスタシスの関係からも次回の来院の

お話をせねばと思った瞬間、間髪を入れず「次回のご予約をお願いします」とおっしゃった。

4)Dさん男性(74才)シルバー作業員。以前は左肩が痛かったが、今は右肩が痛くて辛い。腕が挙がらないと来院。右肘も痛い。早速診断。

スエーバックで巻き肩。左右の肩のバランスがとれていない。

この日は予約時間の手違いで、次の患者様のご来院まで30分しか時間がないのに気付く！大変だ！

「よし！独自のテクニックで時間を短縮しよう！」と決意する。

まずは右肩。次に右肘。そして左肩のかすかな痛みと、次々に症状をとっていく。

「うん！痛みが消えた！軽い！箸を挙げるのにも痛かったのに今まで何だったんだろう！」と帰宅された。

この施術、所要時間約25分。早い！自分でも会心の施術であった。本当に嬉しかった！

私は西本先生が独自の発想で編み出された効果抜群のテクニックを更に深く研究し、磨きをかけています。

また、独自の姿勢矯正理論も構築してきていますので、無駄のないアプローチが可能になり、患者様から喜んでいただいています。

今回、新たにスクールへ入校されるという方もおられ充実の日々です。

師匠の西本先生に改めて感謝しています。